第９号　院友大分

発　行
國學院大學院友会大分県支部
発行責任者　支部長 髙司信太郎
編集責任者　事務局 紀田　兼宣
（金鷹山若宮八幡社宮司）

〒873-0004 杵築市大字宮司336番地
電 話　0978-62-3148
FAX　0978-69-7035
E-mail : info@kintakayama.com
公式HP 金鷹山　若宮八幡社　検索

暑中お見舞い申し上げます

暑さ厳しき折からお体にご自愛のほどお祈り申し上げます　令和７年盛夏

〈院友大分第九号の目次〉

・國學院大學創立百四十周年記念事業
神殿造替・移築事業について
神殿鎮座記念祭並びに竣功奉祝祭（１頁）
・國學院大學院友会大分県支部
令和七年度総会のご案内（２頁）
・一般財団法人　國學院大學院友会
令和七年度支部長会議のご報告（３頁）
・國學院大學大分県院友神職会
令和七年度総会のご報告（３頁）
・広告協賛（４頁）

國學院大學創立百四十周年記念事業
神殿造替・移築事業について
神殿鎮座記念祭並びに竣功奉祝祭

旧神殿は、たまプラーザキャンパスに移築



竣功した神殿（提供：國學院大學）

母校　國學院大學の神殿がこの度竣功を迎えました。

第七号（令和六年七月一日発刊）におきまして、神殿の地鎮祭のことを報告致しましたが、今号では神殿の竣功についての報告となります。

去る五月一日渋谷キャンパス神殿で九十五回目となる神殿鎮座記念祭と、神殿造替工事に伴う竣功奉祝祭（斎主＝星野光樹・神道文化学部准教授・神殿奉斎員）が、佐柳正三理事長、針本正行学長をはじめ関係各位の参列のもと斎行されました。

祭典は、斎主、教職員の祭儀員、瑞玉會学生が祭員として奉仕し、神道文化学部の学生による浦安の舞も奉納されました。



浄闇のなか出御（提供：國學院大學）

祭典終了後、明治記念館に場所を変えて祝賀会（兼直会）が行われ、祝賀会の冒頭で佐柳理事長の謝辞の後、来賓祝辞として仮殿を譲渡した明治神宮を代表し、九條道成宮司の祝辞を江馬潤一郎権宮司が代読されました。

この度の新しい神殿は、明治神宮鎮座百年祭記念事業の一環として行われた御社殿群屋根葺替工事を内拝殿・本殿に着手するに際し造営された仮殿を譲り受けたもので、柱材には和歌山県の那智勝浦の備林から伐り出した御用材が使用されています。

令和五年九月十一日に仮殿遷座祭を斎行した後に十月から造替工事に着手し、爾来旧神殿を解体して、たまプラーザキャンパスに移設。工事期間中は遥拝所を設営しお参りを戴き、順調に工事が進捗して、着工より一年半余りを経て、四月二十七日に本殿遷座祭（斎主＝星野光樹・神道文化学部准教授・神殿奉斎員）が斎行され、冒頭の五月一日の神殿鎮座記念祭と竣功奉祝祭が斎行された次第にございます。



遥拝所の榊

本殿遷座祭とは…？

本殿遷座祭は、造替工事が完了し、御祭神を仮殿から本殿にお遷しする祭祀です。

神殿を祓い清める本殿清祓式が行われたのち、本殿遷座祭が斎行されました。

斎主による祝詞奏上ののち、「遷御の儀」に際して、キャンパスの明かりを消灯し、浄闇（穢れのない暗闇）のなか、御霊代（＝御神体）は、白い絹垣で囲まれ、仮殿から出御。四十五名の奉仕員が行列を組み、陰灯や提灯の明かりのみで御霊代を仮殿から本殿へとお遷しされた。

旧神殿は何処に…？

國學院大學創立百四十周年記念事業の一環として行われた神殿造替・移築事業では、渋谷キャンパスに九十余年に亘り鎮座してきた神殿が、令和七年三月に、たまプラーザキャンパスに移築されました。

今後は歴史的建造物として保存・継承されていくと同時に移築された神殿には、地域住民にとっても身近な存在となることが期待されております。

◆詳細につきましては、院友各位に送付された《國學院大學学報五月号（No.７４５）》に掲載されておりますのでご高覧下さい。



移築後の旧神殿（提供：國學院大學）

國學院大學院友会大分県支部
令和七年度総会のご案内
令和七年八月三十日（土）に大分市で開催
今年度は文化講演会は実施されません

新型コロナ感染症の対策を講じて、永らく中止を余儀なくされておりました支部総会でしたが、通常の形に戻して、令和七年度の「國學院大學院友会大分県支部総会」を次の要綱にて開催致すことと相成りました。

公益事業の文化講演会につきましては、過日役員会で諮りまして諸般の事情により今年度は開催致しませんことをご報告申し上げます。

同封致します案内状に、詳細は記載されておりますが、出欠の有無等につきまして、来たる八月十五日（金）までに、事務局宛てにご回報下さい。



レンブラントホテル大分

【院友会大分県支部
令和七年度総会開催要項】

○**日　程**　八月三十日（土）
受　付　午後三時三十分から
総　会　午後四時〇〇分
懇親会　午後五時〇〇分
いずれも3階瀬戸の間にて
今年度は、公益事業文化講演会は実施致しませんのでお含み置き下さい

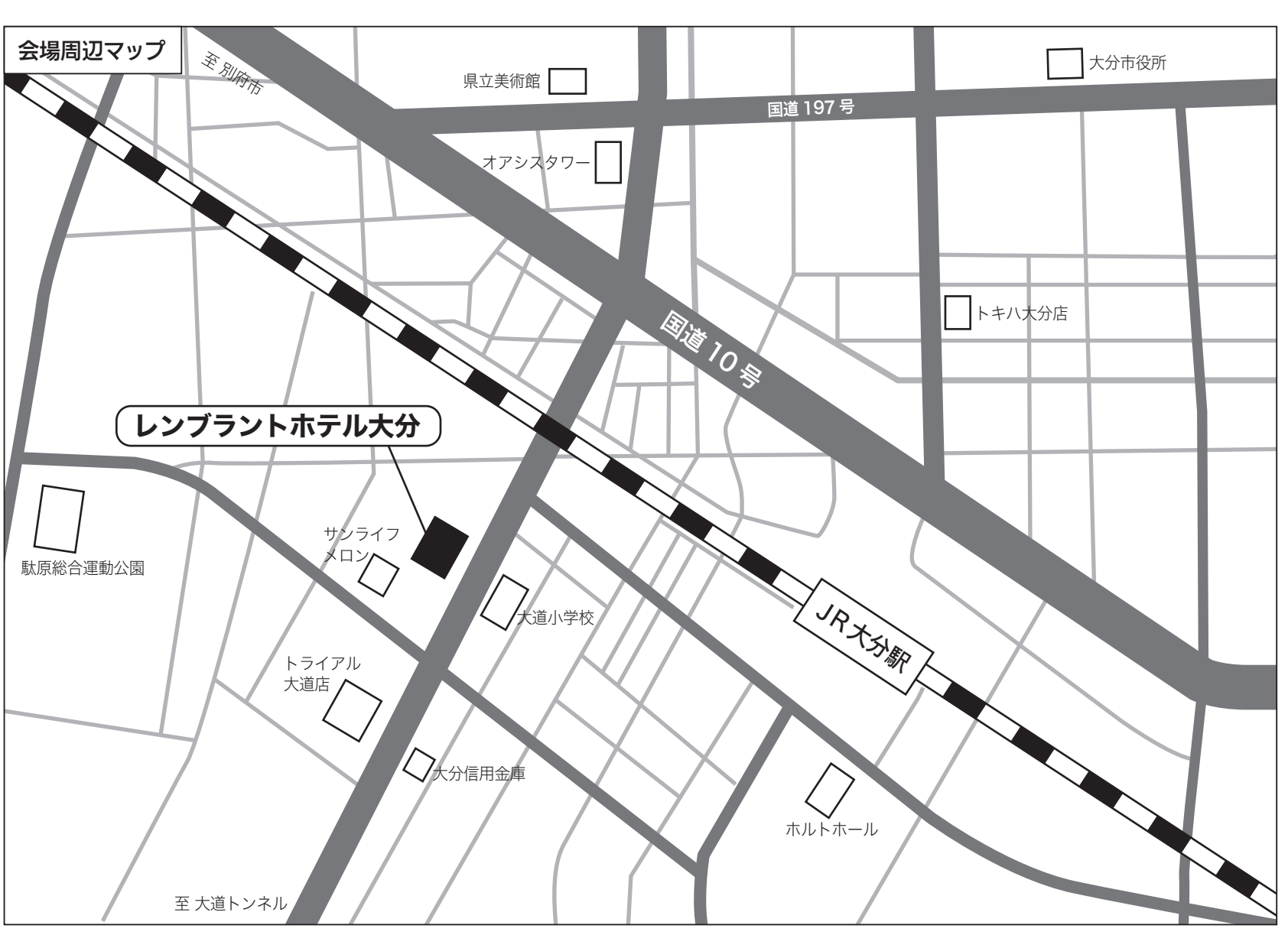
○**会　場**
レンブラントホテル大分
〒870-0816
大分市田室町九-二十
電話 097(545)1040

○**駐車場**
ホテルの駐車場に駐車可能ですが、駐車台数に限りがありますので満車の場合は、近くのコインパーキングをご利用下さい

○**総会の参加費**　無料
但し、懇親会に出席の方は総会当日会費七、五〇〇円をお納め下さい
（懇親会費は総会当日の受付でお納め下さい）
※別途、ご依頼申し上げた年会費の振込用紙は、懇親会当日の懇親会費には使用出来ません。

○**その他**
宿泊ご希望の方は、恐縮ながら各自にて手配下さい

●**事務局からのお願い**
①同封した返信ハガキは欠席の方も必ずご回報下さい
（総会定数成立のため）
②住所変更・支部員の逝去・新規入会会員の情報等は、返信ハガキに記載して戴くか、若しくは地区役員・事務局宛てにご連絡下さい
③当支部の運用また会報誌の発刊等につきましては、会員各位からの年会費により賄われておりますので、未納無きようご協力をお願い致します



一般財団法人 國學院大學院友会
令和七年度支部長会議のご報告
去る五月二十四日（土）に東京都 明治記念館にて開催される

令和七年五月二十四日、東京都港区元赤坂の明治記念館にて一般財団法人國學院大學院友会の令和七年度支部長会議・院友大会が開催されました。

川津浩一事務局長の司会のもと、まずは佐藤美穂副会長の開会の辞、次に会長の鶴岡八幡宮吉田茂穂宮司よりご挨拶を頂戴しました。

式次第に則って来賓挨拶、感謝状贈呈、寄付金贈呈、令和六年度事業報告。令和七年度事業計画等の説明があり、次に令和七年度ホームカミングデーについての説明がありました。各世代の院友からの評判は概ね好評で、特に物産展は楽しくアットホームな雰囲気だったとの事で院友のネットワークを強く感じる事が出来たとの意見があり、大分県としてもいつかは物産展に参加してもいいのではないか、と感じました。次に一般財団法人における支部の事務手続きについて、①公益事業の実施手続き②支部運営費に関する手続き③支部総会開催に関するお願い④支部長交代の手続き　といった内容を事務的に事細かく説明してくださいました。難しい内容ではありましたが、事務局長の立場としては大変有難く為になる内容でした。

続いて個人情報の取り扱いについての説明があり、①國學院大學の情報セキュリティの取り組みについて説明があり、特に名簿などの個人情報においては、その保管および取扱い等には十分注意をしてはいますが、改めてしっかりしていかなければならない、と強く感じました。②個人情報の共同利用については、❶卒業生・修了生の住所管理❷国・各種団体への進路統計データ報告、在学生支援❸講演会、講習会、研究会、懇親会、コンサート等の開催のための、講師、参加者の特定、通知❹院友会報、図書等の発送、会費の徴収、納入通知、寄付金の依頼及びこれに関し必要とされる連絡、通知❺その他の事業を遂行するためとあり、これらの目的で個人情報を共有は可、との事でした。③個人情報の第三者提供では原則本人の了承を得ないでの提供は行わないが、②の目的を達成するためその目的範囲内で個人情報を提供する場合がある事を予め了承願う、という内容でした。④情報資産の取扱いについてでは❶情報資産の授受について❷自宅等での情報資産についての説明があり、情報資産の保管・取扱い・持ち運びについて十分注意するように言われました。⑤情報資産の廃棄についてでは❶自宅等での廃棄❷自宅等で廃棄できない場合についての事務的説明がされました。この個人情報に関する項目ではかなり神経質に考える必要があり、令和という時代の流れとその重苦しさ、ただ卒業生の名簿を所有するだけのためにこれ程に神経を使わなければならないという何となくの悲しさも感じます。また、大分県という地方都市と東京という主要都市の差もだんだん埋められつつある一方でまだまだ地方都市としては認識が甘いのかもしれない、とも思いました。

次に母校学生の支援について説明があり、本部からの報告は終わりました。

次に國學院大學の仙北谷穂高事務局長と田中裕巳校友課長より大学からの報告として入試状況・就職状況・ホームカミングデーについて・支部総会における講師等派遣依頼手続きについて等の報告がありました。

現状國學院大學の学生は関東地方を中心に人気が高まり、学生数は増加傾向にあります。従来の文学に特化した印象から近年は観光学部を増設したり野球や陸上など部活動に力を入れたりした結果幅広く生徒が集まっているのだと思いましたが一方で大分県は一年生六名、二年生六名、三年生五名、四年生六名、専攻科及び別科はゼロの計二十三名と、四十七都道府県でも下位でして、卒業生として悲しくもあり、何とかしなければならないと思いました。

また、院友会の会員を増やしたり活発な活動をするためにどのような活動をしているのかを徳島県や沖縄県などが発表しました。それぞれに工夫を凝らしていますが、やはり卒業生に著名な方がいると活発になる傾向があります。

短い時間でしたが大学の現状もわかり有意義な会でした。

國學院大學大分県院友神職会
令和七年度総会のご報告
去る六月三日（火）に大分市春日神社で開催

令和七年六月三日十七時より大分市の春日神社にて國學院大學院友神職会の令和七年度総会が開会されました。

宮本隆之支部長挨拶の後、山本龍司事務局長が次第に則って議事を進行しました。令和六年度の活動報告及び決算奉告、令和七年度の活動計画及び予算案が協議され、いずれも無事に承認されました。

次に本年度は役員改選の時期という事でこちらが議論されました。宮本支部長を始めほとんどの役員は留任となりましたが小石護久副支部長の退任に伴い、紀田兼宣会員が副支部長に選任されました。また、山本事務局長の退任に伴い、宮本佳明会員が事務局長に選任されました。

今回の総会は出席者が八名と少なく、院友の神職のみで形成されている会なのでそもそもの全会員数が三十名余りしかいないとは言え、総会であるのでもっと多くの院友に興味を持っていただき、より活発な会になるべく役員始めもっと多くの会員が活動に邁進する必要があるな、と感じました。

総会後は都町にて懇親会を開催しました。皆が院友という事もあり、前半はそれぞれ学生時代の話で懐かしみ、後半は今度は皆が神職という事で社頭の現状などを語り合いました。

院友会と院友神職会、共にお互いを高めあえる会であってもらえたら、と願います。

國學院大學大分県院友神職会　役員名簿

顧　問	神　日出男	大分県神社庁長　八幡朝見神社宮司
会　長	宮本　隆之	大分市　春日神社宮司
副会長	紀田　兼宣	杵築市　若宮八幡社宮司
監　事	橋本　敦	日田市　大原八幡宮禰宜
監　事	矢野　大和	佐伯市　鷹鳥屋神社宮司
幹　事	山本　龍司	大分市　春日神社禰宜
幹　事	丸山　信一	中津市　薦神社権禰宜
幹　事	神　大和男	別府市　八幡朝見神社禰宜
事務局長	宮本　佳明	大分市　春日神社権禰宜

任期　令和７年４月１日　～　令和 10 年３月 31 日

《院友会報誌の今後について》

今回、発刊より第九号を迎えました院友大分の会報誌ですが、院友各位はもとよりのこと、院友本部また若木育成会等にもお届け申し上げ、年に２回の発刊を続けてまいりましたが、過日役員会を開催の上、この会報誌の方向性につきまして次のように決定しましたので、紙面を持ちましてご報告申し上げます。

◆方向性①
現在の年に２回の発行を年に１回の発行に変更する

従来の１月１日号は以降発刊がありません　今号（第九号）から七月一日の盛夏号のみとして……

▲院友大分、院友会本部の現況
▲若木育成会ほかの現況
▲國學院大學の現況
▲院友大分の年度総会のご案内
▲院友神職会の現況
▲院友各位からのご寄稿
ほかを掲載してまいります

◆方向性②
会報誌案内先の見直し

現在、会報誌は登録されている全院友各位に送付しておりますが、昨年の郵便料金の改定・費用対効果の観点から……

▲院友については年会費を納めている方を対象に送付する
▲院友会本部・若木育成会などについては引き続きお届けする

◆方向性③
巻末の広告についての見直し

現在、会報誌五五〇部を作成するために、七枠の広告を掲載しているが、費用対効果の観点から……

▲四頁のみの広告枠とする（今号から）
▲１ページ分のスペースに沢山の方が広告できる名刺公告に変更する

以上の方向性と致しますので、院友各位におかれましては、その主旨をご理解の上、今後の院友大分の活動につきましてもご賢察を賜りますよう何卒宜敷くお願い申し上げます。

※照会先
会報誌事務局　紀田兼宣
杵築市宮司鎮座
若宮八幡社宮司　まで



別府総鎮守　別府温泉の守護神

八幡朝見神社

874-0812
大分県別府市朝見２丁目15番19号
TEL 0977-23-1408



企画
アイデア
湧いてます。

総合広告代理店

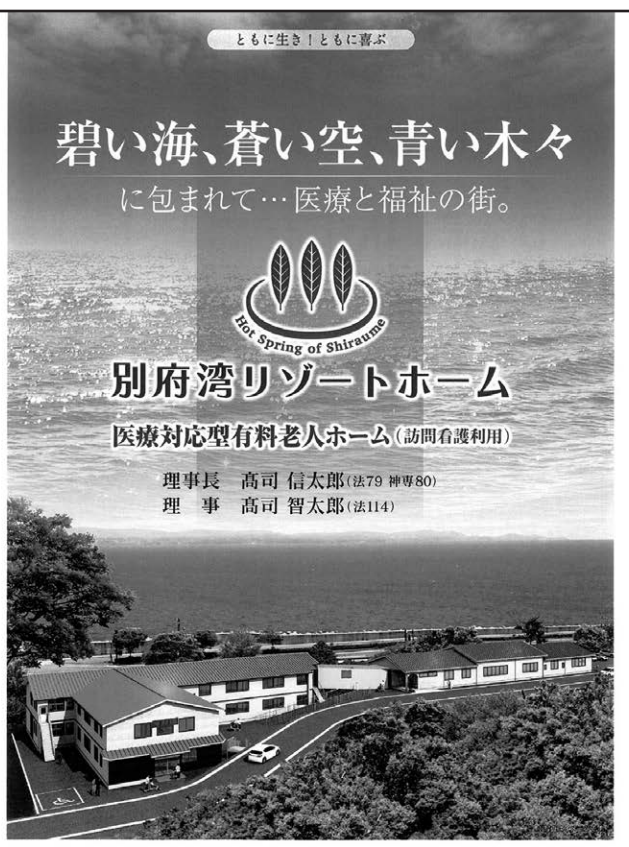
AB AGENT FOR BUSINESS

株式会社 エイエフビイ

〒870-0003
大分市生石4丁目1番20号大鉱ビル3F TEL.097-535-0678
〈主な取扱媒体〉TV・ラジオ・新聞・看板・雑誌紙 等
實﨑 佑一（文史73）

ONIX
有限会社 明豊マイカーセンター
オニキス大分地区正規加盟店
大分メンバーショップ

有限会社 DAIHATSU ダイハツピット店
明豊マイカーセンター
オニキス大分地区正規加盟店
大分メンバーショップ
大分県大分市東津留2-9-22（花津留バス停前）
■営業時間：AM10:00～PM7:00　■定休日：火曜日
0120-81-3322



一般社団法人 青山医療福祉協会
別府湾リゾートホーム
〒874-0818 別府市浜脇山家 12組
tel.080-1537-4907（担当者）
ホーム tel.0977-27-1222　デイサービス tel.0977-27-1333　fax.0977-27-1334（共通）



【無縁社会をなくす運動】推進
私たちの理念は〝家族〟になること！

理事長　髙司 信太郎（法79 神専80）
園　長　髙司 信一郎（法109 神専110）

医療　＊主治医はそのままでも構いません。提携医院／原嶋内科医院（往診あり）
在宅酸素　透析　認知症　胃ろう　インシュリン　ほか

受入可能な方　＊原則、要介護の方の施設です。
生活保護
短期利用 体験入居（3,000円／日）

静かな住宅地の中にあります。



特定非営利活動法人 青山白梅会
住宅型有料老人ホーム 白梅の花
〒874-0901 別府市中島町11番25号 Tel 0977-24-2000
受付はいつでもOK! お気軽に! お役に立ちます。
080-1537-4907（担当／施設長）

ご希望があれば老人ホーム葬（軽費）いたします。＊火葬・霊柩車などの諸経費実費は別途必要になります。